

4. 全国規模の協会・組織の概況

4.1 ALA（アメリカ図書館協会）の動向

獨協大学 経済学部 井上 靖代（いのうえ やすよ）

ALAの組織と活動概要

ALAの財源は会費および財団などからの補助金や寄付金で構成され、連邦政府からの資金は受けない独立採算制を取っている。また個人会員が、部会(Division)やラウンドテーブルに所属する場合には別個に会費を支払うことになる。

なお、アラバマ州、カンザス州、マサチューセッツ州、ニューヨーク州には“Library Support Staff”会員制度があり、専門職ではない図書館員がALA会員になるための補助制度がある。

1) 理事会 (Executive Board)

- ◆ 会長 (president)、◆ 次期会長 (兼副会長) (president-elect)、◆ 前会長 (兼会長補佐) (immediate past president) ; 各3年の任期
 - ◆ 会計担当 (treasurer) ; 財政年度3年間の任期。現任者は2004—2007の任期
 - ◆ 事務局長 (executive director) ; 1名。常勤職員で任期なし。
 - ◆ 選出理事 (elected council members) ; 8名。任期3年。
- ※選出理事8名は以下をリエゾンとしてそれぞれ複数担当する。

ALAおよび評議員会直轄の委員会――

○会議/決裁担当、○プログラム・アドバイザー担当、○会則/情報技術政策(OITP)局アドバイザー/研究統計/会員会合担当、○資格認定/教育/政策モニター担当、○支部/人的資源の開発および採用(HRDR)アドバイザー担当、○多様性/出版担当、○雑誌 American Libraries /賞/知的自由/専門職倫理/公的意識/地方・ネイティブおよび部族図書館担当、○国際関係/会員/ウェブ担当、○選挙/法制化/リテラシー/リテラシーおよびアウトリーチ・サービス(OLOS)アドバイザー/訓練・リーダーシップ担当

部会担当――

○図書館委員会・支持者部会(ALTA) /専門・

企業図書館部会(ASCLA) /公共図書館部会(PLA)担当、○図書館管理・経営部会(LAMA) /レファレンスおよび利用者サービス部会(RUSA)担当、○大学・研究図書館部会(ACRL) /図書館資料およびテクニカル・サービス部会(ALCTS) /図書館情報技術部会(LITA)担当、○学校図書館員部会(AASL) /児童図書館サービス部会(ALSC) /ヤングアダルト図書館サービス部会(YALSA)担当

ラウンドテーブル担当――

ラウンドテーブル協議会担当

外部機関との連絡担当――

○読書の自由財団(Freedom to Read Foundation)担当、○州図書館振興機関(State Library Agencies)担当、○都市図書館評議員会(Urban Libraries Council)担当、○研究図書館協会(Association of Research Libraries)担当、○未来のための図書館(Libraries for the Future)担当、○展示会出展者(exhibitors)担当

2) 評議員会 (Council)

議決組織。会員から選出される評議員の最大100人までで構成される。その他の構成員は

- 理事会メンバー(会長、副会長、会計、事務局長を含む)。
- 各部会(division)は1名の評議員を選出参加させることができる。
- 各州・地域支部(chapter)は1名の評議員を参加させることができる。
- 政府情報ラウンドテーブル、知的自由ラウンドテーブル、図書館教育ラウンドテーブル、社会的責任ラウンドテーブル、新会員ラウンドテーブルはそれぞれ1名の評議員を参加させることができる。そのほかのラウンドテーブルは共同で評議員を選出できる。

なお、評議員会には委員会がおかれる。

3) 部会 (Division)

図書館の館種別団体や職種別団体の専門別に 11 の団体がある。ALA と関係をもちながら、別個に結成したのちに ALA に加入した団体もあり、かなり独立性の高い部会 (協会) 集団といってよく、ALA は入れ子型の組織となっている。それぞれ「一協会」と訳されることも多い。

各部会は評議員会と総会に代表を参加させている。議決権を有する。

- ・学校図書館員部会
(American Association of School Librarians : AASL)
- ・図書館資料およびテクニカル・サービス部会
(Association for Library Collections & Technical Services : ALCTS)
- ・児童図書館サービス部会
(Association for Library Service to Children : ALSC)
- ・図書館委員会・支持者部会
(Association for Library Trustees and Advocates : ALTA)
- ・大学・研究図書館部会
(Association of College and Research Libraries : ACRL)
- ・専門・企業図書館部会
(Association of Specialized and Cooperative Library Agencies : ASCLA)
- ・図書館管理・経営部会
(Library Administration and Management Association : LAMA)
- ・図書館情報技術部会
(Library and Information Technology Association : LITA)
- ・公共図書館部会
(Public Library Association : PLA)
- ・レファレンスおよび利用者サービス部会
(Reference and User Services Association : RUSA)
- ・ヤングアダルト図書館サービス部会
(Young Adult Library Services Association : YALSA)

4) 委員会 (Committee)

ALA 直轄、または評議員会 (council) 直轄の委員

会として、

・常任委員会 (standing committee) がある。常任委員会にはまとまった金額の予算がつき、事務局から職員が派遣される。

またこのほかに、以下の委員会がある。

- ・特別委員会 (special committee)
- ・部会調整委員会 (interdivisional committee)
- ・合同委員会 (joint committee)
- ・臨時委員会 (ad hoc committee)

また下部組織として小委員会 (subcommittee) やタスク・フォース (task force) などがおかれていることも多い。下記にいくつか例示しておいたが、実際はもっと多くの下部組織がある。

各部会 (division) やラウンドテーブルでも委員会を設置し活動している。またワーキング・グループ (working group) が部会やラウンドテーブルの実務を担当していることもある。

ALA直轄の委員会の委員は、任命委員会 (Committee on Appointments) のアドバイスに基づき、任命委員会の委員長である ALA 副会長によって任命される。ALA 直轄の委員会には、以下のものがある。

- ・認定 (Accreditation) (常任)
- ・雑誌 *American Libraries* アドバイザリ (American Libraries Advisory) (常任)
- ・任命 (Appointment) (常任)
- ・賞 (Awards) (常任)
- ・支部関係 (Chapter Relations) (常任)
- ・会議 (Conference) (常任)
- ・会則 (Constitution and Bylaws) (常任)
- ・選挙 (Election) (常任)
- ・人的資源の開発および採用アドバイザリ事務局 (Office for Human Resource Development and Recruitment Advisory) (常任)
- ・情報技術政策アドバイザリ事務局 (Office for Information Technology Policy Advisory) (常任)
 - 下部組織として著作権アドバイザリ (Copyright Advisory) 小委員会、E-Rate タスクフォースがある。
- ・リテラシー (Literacy) (常任)
- ・リテラシーおよびアウトリーチ・サービスアドバイザリ事務局 (Office for Literacy and Outreach Services Advisory) (常任)

→下部組織としてアメリカン・インディアンへの図書館サービス (Library Services to American Indians) 小委員会、貧困層・ホームレスの人々への図書館サービス (Library Services to Poor and Homeless People) 小委員会がある。

- ・会員 (Membership) (常任)
 - 下部組織として機関会員便益 (Corporate Member Benefits) タスクフォース、会費制度 (Dues Structure) タスクフォース、インターンシップ・プログラム (Internship Program) 小委員会、図書館サポートスタッフマーケティング (Library Support Staff marketing) タスクフォース、会勢拡大 (Membership promotion) タスクフォースがある。
- ・会員会議 (Membership Meetings)
- ・指名委員会 (Nominating Committee)
- ・オリエンテーション、訓練とリーダーシップの開発 (Orientation, Training and Leadership Development)
- ・公的・文化的プログラムアドバイザリ (Public and Cultural Programs Advisory) (常任)
- ・研究と統計 (Research and Statistics) (常任)
- ・ラウンドテーブル調整 (Round Table Coordinating Assembly)
- ・地方・ネイティブおよび部族図書館 (Rural, Native and Tribal Libraries of All Kinds)
- ・奨学金および研究補助金 (Scholarship and Study Grants)
- ・ウェブサイト・アドバイザリ (Website Advisory)

評議員会直轄の委員会の委員は、ALAの副会長と協議のうえ、評議員会の「委員会に関する委員会 (Committee on Committees)」によって任命される。ALA副会長は「委員会に関する委員会」の委員長であり、各委員会の委員長を任命する。評議員会直轄の委員会には、以下のものがある。

- ・財政分析と評価 (Budget Analysis and Review) (常任)
- ・委員会に関する委員会 (Committee on Committees)
- ・評議員会オリエンテーション (Council Ori-

tation) (常任)

- ・多様性 (Diversity) (常任)
- ・教育 (Education) (常任)
- ・知的自由 (Intellectual Freedom) (常任)
 - 下部組織として、メディアの集中が図書館に与える影響 (Impact on Media Concentration on Libraries) 小委員会やプライバシー (Privacy) 小委員会がある。
- ・国際関係 (International Relations) (常任)
 - 下部組織として小委員会が多数あり。
- ・法制化 (Legislation) (常任)
 - 下部組織として、政府情報 (Government Information) (臨時小委員会)、知的財産権 (Intellectual Property) (臨時小委員会)、立法議会 (Legislation Assembly) (小委員会)、プライバシー (Privacy) (臨時タスクフォース) などがある。
- ・組織 (Organization) (常任)
- ・給与支払いの平等性 (Pay Equity) (常任)
- ・政策モニター (Policy Monitoring) (常任)
- ・専門職倫理 (Professional Ethics) (常任)
- ・パブリック・アウェアネス (Public Awareness) (常任)
 - 下部組織として、アドヴォカシー (Advocacy Assembly) (小委員会)、アメリカの図書館のためのキャンペーン (Campaign for America's Libraries)、全米図書館週間 (National Library Week) などがある。
- ・出版 (Publishing) (常任)
- ・決議 (Resolutions) (常任)
- ・ライブラリアンシップにおける女性の地位 (Status of Women in Librarianship : COSWL) (常任)

ALAと外部団体とが共同で設立した合同委員会には、以下のものがある。

- ・ALAおよびアメリカ出版者協会 (Association of American Publishers)
- ・ALAおよび児童図書評議会 (Children's Book Council)
- ・ALA、アメリカ・アーキビスト協会 (Society of American Archivists) およびアメリカ博物館協会 (American Association of Museums)
- ・ALA、レファレンスおよび利用者サービス部

会 (RUSA) およびアメリカ労働総同盟・産業別組合会議 (American Federation of Labor / Congress of Industrial Organizations : AFL-CIO)

- ・英米目録規則 (AACR) の共同出版、AACR の改訂のための合同運営委員会および AACR 基金委員会 (Co-Publishers of AACR, Joint Steering Committee for the Revision of AACR, and AACR Fund Trustees)

5) 支部 (Chapter)

支部は、一定の地理的な範囲で、一般的な図書館サービスや図書館に関する理論と実践について議論、検討することを目的としている。ALA の内部には支部関係事務局 (Chapter Relations Office) と支部関係委員会 (Chapter Relations Committee : CRC) がおかれている。

- ・州 (51) および地域 (6) の支部
- ・学生支部

6) ラウンドテーブル (Round Table)

会員の自主的な活動グループである。事務局から職員を担当者として配置しない。現在は 17 グループがある。内容によってはリエゾンとして委員会などに参加する。会員数の多い 5 つは評議員会に代表を派遣でき議決権を行使できる。ほかは共同で 1 名を参加させることができる。現在、以下のようなラウンドテーブルが活動している。

- ・継続図書館教育ネットワーク・交換 (Continuing Library Education Network and Exchange : CLENERT)
- ・エスニックおよび多文化情報交換 (Ethnic and Multicultural Information Exchange : EMERT)
- ・展示 (Exhibits : ERT)
- ・連邦政府および軍図書館 (Federal and Armed Forces Libraries : FAFLRT)
- ・ゲイ、レスビアン、バイセクシュアル、トランスジェンダー (Gay, Lesbian, Bisexual, Transgendered : GLBTRT)
- ・政府情報 (Government Documents : GODORT)
- ・知的自由 (Intellectual Freedom : IFRT)
- ・国際関係 (International Relations : IRRRT)
- ・図書館史 (Library History : LHRT)

- ・図書館教育 (Library Instruction : LIRT)
- ・図書館研究 (Library Research : LRRT)
- ・図書館サポートスタッフ (Library Support Staff Interests : LSSIRT)
- ・地図・地理 (Map and Geography : MAGERT)
- ・新規加入会員 (New Members : NMRT)
- ・社会的責任 (Social Responsibilities : SRRT)
- ・スタッフ組織 (Staff Organizations : SORT)
- ・ビデオ (Video : VRT)

委員会は任命委員で構成されているが、ラウンドテーブルは会員が自主的に参加するものであり任期はない。

7) 事務局 (Headquarter)

事務局は専任職員で構成されている。活動資金は ALA からだけでなく、外部の各種財団などからも調達している。

- ・支部関係部 (Chapter Relations Office)
- ・開発部 (Development Office)
- ・管理部 (Governance Office)
- ・国際関係部 (International Relations Office)
- ・認定部 (Office for Accreditation : OA)
- ・多様性部 (Office for Diversity : OFD)
- ・政府関係部 (Office for Government Relations : OGR) (在ワシントン D.C.)
- ・人的資源の開発と採用部 (Office for Human Resource Development and Recruitment : HRDR)
- ・情報技術政策部 (Office for Information Technology Policy : OITP) (在ワシントン D.C.)
- ・知的自由部 (Office for Intellectual Freedom : OIF)
- ・リテラシーおよびアウトリーチ・サービス部 (Office for Literacy and Outreach Services : OLOS)
- ・研究と統計部 (Office for Research and Statistics : ORS)
- ・公表情報部 (Public Information Office : PIO)
- ・公的プログラム部 (Public Programs Office : PPO)
- ・ワシントン・オフィス (Washington Office) (在ワシントン D.C.)

8) そのほか提携関連外部機関・団体

以下のような団体と合同委員会を形成したり、密な共同活動をする事が多い。

- ・協賛団体 (Affiliate) (アメリカ法律図書館員協会 (American Association for Law Librarians : AALL) など 23 団体)
- ・ALA 連携専門家協会 (ALA-Allied Professional Association : ALA-APA)
- ・読書の自由財団 (Freedom to Read Founda-

tion)

- ・メリット人道主義基金 (Merritt Humanitarian Fund)
- ・全米リテラシー連合 (National Coalition for Literacy)
- ・全米情報リテラシー・フォーラム (National Forum on Information Literacy)
- ・友好図書館 (Sister Libraries)

ALA 会員組織図

